資料編

大阪市立図書館一覧	86
歴代館長	103
蔵書冊数と貸出冊数	106
組織図	107
主要刊行物一覧	111
主要参考文献	116
指定 文化財一覧	117

大阪市立図書館一覧

過去の図書館の所在地は、開館当時の住居表示を原則とした。

中央図書館



ちゅうおう 中央図書館(旧館)

蔵書 678,989冊(平成3年度)

開館 1961(昭和36)年11月1日 供用停止 1992(平成4)年5月10日 所在地 西区北堀江御池通5-1(現·西区北堀江4丁目·中央図書館現在地に同じ) 様式 鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階 延床面積 6,863.90㎡(開館時)、8,094.91㎡(平成3年)

市制70年記念事業として開館。敷地は、もと大阪市立大学家政学部グラウンド。開館当時 は規模・サービスとも最高水準を誇った。



中央図書館(旧館 別館)

供用開始 1980(昭和55)年12月20日 供用停止 1991(平成3)年3月 様式 鉄筋コンクリート造 地上2階 延床面積 約800㎡

書庫増設が予算化されたが、予定変更し、1階に児童図書室、2階に市史編纂所を移転した。 新中央図書館建設にあたり、1992(平成4)年8月に撤去となった。



中央図書館(仮移転先)

開館 1992(平成4)年9月1日 供用停止 1996(平成8)年2月28日 所在地 西区新町1-4-17(もと電気科学館。建物は現存せず) 様式 鉄筋コンクリート造 地上8階、地下1階

延床面積 5,809.22㎡

1989(平成元)年5月31日に閉館した市立電気科学館の建物(1937(昭和12)年竣工)を、 中央図書館建替期間中の仮移転先として活用。



--閉校記念誌』

中央図書館(外部書庫)

運用開始 1992(平成4)年9月1日 運用停止 1995(平成7)年5月31日

所在地 中央区谷町6-5-22(旧桃園小学校。建物は現存せず)

中央図書館建替期間中に、仮移転先の書架に収まらない蔵書を収容した。閲覧希望のあっ た図書の出納作業のため、週2回職員が出向いた。



中央図書館

開館 1996(平成8)年7月2日

所在地 西区北堀江4-3-2

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階(一部6階)、地下6階(単独館)

延床面積 34,532,86㎡

蔵書 2,289,174冊(令和2年度)

自治体の図書館では最大級の施設規模で、利用も最多レベル。大阪市立図書館の中央館 であり、大阪市立図書館情報ネットワークシステムの中枢機能を果たす。また、西区の地域 図書館の役割も持つ。2021(令和3)年3月に地下1階を改装、 $Hon + \alpha$!(ほな)スペース を新設し、市民参画、協働を進める空間をめざす。

大阪市第3教科書センター。

愛称 辰巳商会中央図書館 (大阪市ネーミングライツ事業) 2019(令和元)年10月~2026(令和8)年9月(株式会社辰巳商会)



自動車文庫 まちかど号

サービス開始 1967(昭和42)年10月5日(借上貨物自動車で配本。30ステーション) 1968(昭和43)年1月(専用車で配本。75ステーション)

事務室所在地 西区北堀江4-3-2 中央図書館内

蔵書 89,130冊(令和2年度)

1号車(まちかど1号) 2021 (令和3)年3月25日更新 2号車(まちかど2号) 2017 (平成29)年3月24日更新

図書館が身近にない地域の方々のために図書を積載して貸出を行う。車に載せた図書はも ちろん、予約を受け付け、希望の図書も提供する。また、子ども読書の日記念事業・図書館 フェスティバルでは読み聞かせなどの催しも行う。車体には企業広告を掲載し、歳入の確保 を行っている。2021(令和3)年4月1日現在のステーション数は105か所。

市立図書館開設から50年間に設置した図書館(設置順)



阿波座図書館

開館 1921(大正10)年6月20日

所在地 西区阿波座二番町20(現・西区阿波座2丁目付近。建物は現存せず)

様式 木造2階建

敷地坪数 86.62坪

蔵書 13,461冊(昭和17年度)

大正天皇御大礼記念事業として1918 (大正7)年に開園した阿波座小公園内に整備。 1944(昭和19)年4月、戦時託児所に転用。1945(昭和20)年3月13、14日の大阪大空 襲により全焼。



『福島区史』

西野田図書館

開館 1921(大正10)年6月20日

所在地 北区西野田玉川町1丁目1530(現・福島区玉川4丁目付近。建物は現存せず)

様式 木造2階建

敷地坪数 110.35坪

蔵書 10,877冊(昭和17年度)

大正天皇御大礼記念事業として1917 (大正6)年に開園した西野田小公園内に整備。 1944(昭和19)年4月、戦時託児所に転用。戦災を免れ、蔵書や備品が戦後に引き継がれ



おくらあと 御蔵跡図書館

開館 1921(大正10)年10月1日

所在地 南区御蔵跡町12(現・浪速区日本橋3丁目付近。建物は現存せず)

様式 木造2階建

敷地坪数 100.71坪

蔵書 13,050冊(昭和17年度)

大正天皇御大礼記念事業として1918 (大正7)年に開園した御蔵跡小公園内に整備。 1944(昭和19)年4月、戦時託児所に転用。1945(昭和20)年3月13、14日の大阪大空 襲により全焼。



し みずだに 清水谷図書館

開館 1921(大正10)年10月1日

所在地 東区清水谷西之町329(現・天王寺区清水谷町付近。建物は現存せず)

様式 木造3階建

敷地坪数 87.74坪

蔵書 25,645冊(昭和17年度)

大正天皇御大礼記念事業として1917 (大正6)年に開園した清水谷小公園内に整備。開 館当初から他の市立図書館の館長を兼務する館長が常勤し、巡回文庫の拠点が置かれる、 蔵書数も最大であったなど、中央館に近い形で運営されていた。

1935(昭和10)年3月、白蟻被害が大きく、建物倒壊の恐れがあるため、閲覧休止。以降、 市立図書館を統括する業務部門として清水谷図書館の名称が存続した。

1944(昭和19)年3月、建物強制疎開により取り壊し。もと育英商工学校校舎に移転して 育英図書館(後掲)として開館準備を進めたが、1945(昭和20)年3月13、14日の大阪大 空襲により移転先が全焼。



いまみや 今宮図書館

開館 1922(大正11)年8月1日(今宮町立図書館)

移管 1925(大正14)年5月1日(大阪市に編入。大阪市立今宮図書館)

所在地 西成区花園町352(現・西成区花園南1丁目付近。建物は現存せず)

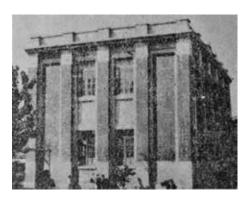
様式 木造平屋建

敷地坪数 79.00坪

蔵書 7,788冊(昭和17年度)

『今宮町志』

旧・西成郡今宮町の町立図書館として開館。1925(大正14)年の第2次市域拡張により今 宮町が大阪市に編入され、図書館も市に移管された。他の市立図書館が戦時託児所に転 用された1944 (昭和19)年4月以降は唯一供用していた市立図書館だったが、1945(昭 和20)年3月13、14日の大阪大空襲により全焼。



城東図書館

開館 1926(大正15)年11月1日

所在地 東成区鴫野町104(現・城東区鴫野東3丁目。建物は現存せず)

様式 木造平屋建

敷地坪数 109.59坪

蔵書 11,649冊(昭和17年度)

建物はもともと、東成郡城東村の城東尋常高等小学校が、皇太子(昭和天皇)ご成婚奉祝 のために建設した記念館で、第2次市域拡張にともなう大阪市への編入の際、図書館への 転用を条件に城東村から寄付されたもの。

1944(昭和19)年4月、戦時託児所に転用。戦災を免れ、蔵書や備品が戦後に引き継がれ る。現在の城東図書館とは継承関係がない。



精華小学校全景(1930(昭和5)年) 『(大阪市立精華尋常小学校)改築落成記念』

いくえい 育英図書館

改称 1944(昭和19)年4月1日(清水谷図書館から改称)

開館 1946(昭和21)年7月1日

廃止 1950(昭和25)年5月31日

所在地 南区難波新地五番地・精華小学校4階、1949(昭和24)年4月より3階

(現・中央区難波3丁目付近。建物は現存せず)

蔵書 約20,000冊(戦災を免れた西野田・城東図書館の旧蔵書を引き継ぐ)

1944(昭和19)年に清水谷図書館をもと育英商工学校校舎(南区鰻谷東之町)に移転し、 清水谷図書館他4館の蔵書、備品を集め、育英図書館と改称して開館準備を進めていたが、 1945(昭和20)年3月13日の大空襲で焼失し開館できず。1946(昭和21)年1月10日、戦 災には遭わなかったものの当時休校中だった精華国民学校(のち、精華小学校)校舎の4階 にて、育英図書館の名称を引き継ぎ開館。ここには図書館のほかに市立文化会館、美術研 究所、経済研究所も同居し、地下部分は民間に貸し付けて飲食店やビリヤード場もあったと いう。1948(昭和23)年4月から学校は再開し、他の施設も順次退去したが、移転先が確 保できなかった図書館は1950 (昭和25)年まで間借りを続けた。



桜 宮図書館

開館 1950(昭和25)年6月21日(大阪市立図書館)

改称 1952(昭和27)年11月1日(大阪市立図書館分館)

改称 1961(昭和36)年6月29日(桜宮図書館)

廃止 1980(昭和55)年3月31日

所在地 北区新川崎町1・桜宮公会堂2階(現・北区天満橋1丁目付近。建物は現存)

様式 鉄筋コンクリート造

延床面積 約250㎡

蔵書 13,989冊(昭和52年度)

育英図書館(前掲)を継承し、桜宮公会堂本館2階講堂部分を転用し、唯一の市立図書館と して開館。開館の年の9月からは、勤労者のために周辺区の各会社工場への団体貸出を行 った。本館(天王寺)開館時に分館、中央図書館開館時に桜宮図書館に改称。近地に都島 図書館が開館し、老朽化が進んだこともあり廃館とした。

桜宮公会堂の建物の正面部分は、旧造幣寮鋳造所正面玄関を復元したもので、1956(昭 和31)年に重要文化財指定。図書館閉館後は1984(昭和59)年~2007(平成19)年、児 童生徒の絵画等作品を展示する「市立ユースアートギャラリー」として活用。2012(平成24) 年から民間運営で内部をリノベーションし、現在は結婚式場兼レストランとして再出発して いる。



天王寺図書館(旧館)

開館 1952(昭和27)年12月2日(大阪市立図書館本館)

(児童室のみ先行して同年11月1日に開室)

改称 1961(昭和36)年6月29日(天王寺図書館)

供用停止 1984(昭和59)年12月26日

所在地 天王寺区茶臼山町121・天王寺公園内(建物は現存せず)

様式 鉄筋コンクリート造 地上3階、地下1階

延床面積 1,703.40㎡(開館時)、2,005.88㎡(昭和59年度)

蔵書 54,894冊(昭和59年度)

1952(昭和27)年3月から5月まで開催された「婦人とこども大博覧会」(産経新聞社・大阪 新聞社主催)の講和記念館の建物が、図書館用途として市に寄贈され、改装を経て開館。 大阪市立図書館本館として、大阪市の図書館サービスの中枢の役割を担った。天王寺図書 館と改称したのちも積極的に各種図書館サービスを実施した。供用停止後、地域図書館と しての現・天王寺図書館が開館し、蔵書等を引き継いだ。



天王寺図書館(旧館 別館)

供用開始 1956(昭和31)年10月 供用停止 1978(昭和53)年3月

様式 鉄筋コンクリート造・一部木造 地上2階

延床面積 289㎡

本館の西隣にあった、もともと1903(明治36)年に開催された第5回内国勧業博覧会の展 望台だった建物を改修し、館長室、事務室、小中学生室、児童図書室等、いろいろな用途に 使用した。1978(昭和53)年3月に館長室等を本館に移転し、翌年撤去。

のちの50年間に設置した図書館



北図書館

開館 1984(昭和59)年8月21日(大淀図書館)

改称 1989(平成元)年2月13日(北図書館)

所在地 北区本庄東3-8-2

様式 鉄筋コンクリート造 3階建(一部4階)の2・3階部分

(1・2階 大淀コミュニティセンター)

延床面積 610.66㎡

蔵書 71,655冊(令和2年度)

旧大淀区時代に「大淀図書館」として開館し、1989(平成元)年の合区の際に現館名に改 称。大淀コミュニティセンターとの複合施設の3階に閲覧室と事務室を設置。豊崎中学校に 隣接。地域図書館の中で閲覧室面積が最も小さいものの、閲覧室とは別に2階に読書室を 有し、読書支援ボランティアとの協働による行事など多様な催しを行っている。



都島図書館

開館 1978(昭和53)年7月5日

所在地 都島区中野町2-16-25

様式 鉄筋コンクリート造 3階建(一部4階)の3階部分

(1・2階 都島区民センター)

延床面積 662.01㎡

蔵書 70,773冊(令和2年度)

都島区役所に隣接。2015(平成27)年度に耐震改修工事を行い、閲覧室内をリニューアル した。明るくて広い絵本コーナーが親しまれている。区のイベントに関連して図書展示を行っ たり、区内の学校にテーマ別図書リストを提供したりと、関連機関や学校との連携に力を入 れている。



福島図書館

開館 1987(昭和62)年5月26日

所在地 福島区吉野3-17-23 福島区民センター3階

様式 鉄筋コンクリート造 5階建の3階部分

(1・2・3階の一部 福島区民センター、4・5階 福島スポーツセンター)

延床面積 667.68㎡

蔵書 77,454冊(令和2年度)

区域の中心に位置し、近隣に区役所や警察署、消防署などが集まる。地域図書館では唯一 の郷土資料展示室(福澤諭吉記念室)を有し、郷土史講演会など歴史への関心を高める取 組に力を入れている。小学校の全校でボランティアと協働でおはなし会を実施するなど、学 校支援にも注力している。

大阪市第1教科書センター。



このはな 此花図書館

開館 1977(昭和52)年11月1日 所在地 此花区四貫島1-1-18 様式 鉄筋コンクリート造 2階建(一部3階)の2階部分 (1階 此花区老人福祉センター、此花区民ホール)

延床面積 832.64㎡

蔵書 71,717冊(令和2年度)

阪神・千鳥橋駅からすぐに位置し、南側は千鳥橋公園に隣接。北側を流れていた正蓮寺川 は暗渠化され、地下は阪神高速が通り、地上部分は公園が整備されつつある。子育て支援 施設との連携のほか、老人福祉センターと共催の世代間交流事業などに力を入れている。 40年近く続く読書会はすでに400回以上を数える。2025年大阪・関西万博は当区の夢洲 で開催予定。



しま の うち 島之内図書館

開館 1989(平成元)年9月19日 所在地 中央区島之内2-12-31 様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階、地下1階建の3階部分

(1・2階 中央会館、4・5階 中央スポーツセンター)

延床面積 872.19㎡

蔵書 80,987冊(令和2年度)

1区1館の地域図書館整備で最後に開館した図書館。中央区に立地するが、中央図書館の 名称が使用できないため、所在地の地名から「島之内」を館名とした。繁華街、ビジネス街 である中央区の南部に位置することから、「ビジネス書コーナー」を設けるなど、当初からビ ジネス支援に力を入れている。近年、外国籍住民が増えていることから、外国語資料の提 供にも注力、アジア言語の絵本を中心に10言語の資料が揃う。



港図書館

開館 1982(昭和57)年5月7日

所在地 港区弁天2-1-5

様式 鉄筋コンクリート造 11階建の3階部分

(1・2階 港区民センター、4~11階 分譲住宅)

延床面積 598.63㎡

蔵書 64,826冊(令和2年度)

弁天町駅から西へ約300メートルに位置する。学校連携や施設連携に力を入れている。郷 土資料では大阪港関係の資料を収集。地元の小中学校への調べ学習支援、高校の生徒の おすすめ図書展示など、学校と連携した取組に力を入れる。現時点では延床面積が地域図 書館の中で最小規模だが、令和5年度に新しくオープン予定の複合施設((仮称)区画整理 記念・交流会館)に移転し機能拡充する予定。

愛称 ゆめホーム「ゆめ」かなえる港図書館 大阪市ネーミングライツ事業 2018(平成30)年4月~2023(令和5)年3月(株式会社ゆめホーム)



大正図書館

開館 1986(昭和61)年5月7日 所在地 大正区千島2-6-15 様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 4階建の1階部分 (2・3階 大正会館)

延床面積 644.44㎡

蔵書 65,261冊(令和2年度)

区のほぼ中央、大正区役所や千島公園に隣接。区民の4人に1人が沖縄にゆかりのある方 で、「沖縄関係図書コーナー」を設け、年に一度沖縄関係図書リストを発行している。ものづ くりや中小企業支援の資料収集に力を入れているほか、高齢化率が市内で2番目という地 域性を考慮して、医療・健康・介護関係の資料の充実に努めている。



天王寺図書館

開館 1985(昭和60)年4月13日 所在地 天王寺区上之宮町4-47 様式 鉄筋コンクリート造 2階建(単独館) 延床面積 1,138,00㎡ 蔵書 101,156冊(令和2年度)

天王寺公園内にあった旧館を引き継ぎ、区のほぼ中心である現在地に地域図書館として移 転。文教地域の住宅地内に位置する。五条幼稚園に隣接。上宮学園も近い。独立した建物 で、1階と中2階に閲覧室がある。令和3(2021)年2月に「高齢者と認知症にやさしい本棚」 を新設した。読書会が3つあり、継続して読書活動を支援している。



なに わ **浪速図書館**

開館 1984(昭和59)年4月25日 所在地 浪速区敷津西1-5-23

様式 鉄筋コンクリート造 2階建の1階部分

(2階 放射線技術検査所、敷津隣隣会館)

延床面積 606.36㎡

蔵書 72,363冊(令和2年度)

区のほぼ中央の住宅地に設置。「折口信夫関連図書コーナー」や「戦争を考える本のコーナ ー」、「多文化情報コーナー」を設けるほか、人権関係と浪速区に関する資料の充実に努め ている。学校支援・子育て支援に注力。区役所と連携し、施設の充実に取り組んでいる。20 19(令和元)年度から3か年度で、浪速区役所と連携して家具の更新など館内のリニューア ルを行っている。

愛称 zest 浪速図書館 大阪市ネーミングライツ事業 2021(令和3)年4月~2024(令和6)年3月(株式会社ゼストエステート)



西淀川図書館

建替開館 2005(平成17)年5月17日

所在地 西淀川区御幣島1-2-10

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上5階、地下2階建の地下1階部分

(1~5階 西淀川区役所、1階の一部 歌島橋サービスステーション、地下2階 備蓄 倉庫)

延床面積 1,499.06㎡(駐車場面積除く)

蔵書 106,825冊(令和2年度)

官公署や銀行などが集まる区の中心部、大野川緑陰道路沿いにある西淀川区役所等複合 施設の地下1階に設置。地下広場を挟んで扇型に広がる開放感のある閲覧室、そこに差し 込む自然光が明るい読書空間を提供する。環境問題関係資料のコーナーを設置するほか、 ブラジル国籍の方が区内に多く居住していることから、ポルトガル語図書を提供している。 大阪市第4教科書センター。



【旧館】

開館 1972(昭和47)年7月14日

供用停止 2005(平成17)年4月17日

所在地 西淀川区御幣島2-9-9(建物は現存 ドラッグストア・学習塾)

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 2階建の2階部分

(1階 西淀川公設市場)

延床面積 556.79㎡

2番目にオープンした地域図書館。公設市場(フレッシュにしよど)の2階だが、外階段により 独立施設の形となっていた。阪神・淡路大震災では、書架が傾き床に図書が散乱するなど、 市立図書館で最も被害が大きかった。西淀川区役所の現地建替に伴い移転・建替すること になり、2005(平成17)年4月17日をもって閉館。



ょどがわ 定川図書館

開館 1983(昭和58)年10月21日

所在地 淀川区新北野1-10-14

様式 鉄筋コンクリート造 2階建の1・2階部分

(2階の一部 新北野連合会館)

延床面積 620.86㎡

蔵書 71,360冊(令和2年度)

区の南端に位置し、1階に閲覧室、2階に集会室と事務室がある。学校や地域の子育て施設、 区役所など地域との連携に注力し、小学校読み語りグループとの交流会等、学校や地域の グループとの連携を早くから行っているほか、ハローワーク淀川との協働(マザーズセミナ ーで絵本の読み聞かせを行っている)事業にも取り組む。十三駅東口前の淀川区役所跡地 に新たに建設する民間との複合施設に、2026(令和8)年度に移転、開館予定。



いがしょどがわ 東淀川図書館

建替開館 1998(平成10)年3月7日 所在地 東淀川区東淡路1-4-53

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階建の3階部分

(1階 東淀川屋内プール、2階 トレーニングルーム、4階 東淀川区民会館)

延床面積 1,208.53㎡

蔵書 104,937冊(令和2年度)

地域図書館最初の建替館。淀川沿いの区の西端に位置する。東淀川区役所の絵本読み聞 かせ事業などに協力するなど子育て支援施設との連携に注力するほか、郷土史講演会や 情報関係の講座を開催するなど大人向け事業の充実にも取り組んでいる。



【旧館】

開館 1980(昭和55)年4月23日 供用停止 1997(平成9)年12月26日

所在地 東淀川区東淡路4-19-1(建物は現存せず)

様式 鉄骨造・耐火被覆 3階建の2階部分

(1~3階 東淀川区役所出張所、1階 東淀川保健所出張所)

延床面積 843.95㎡

阪急・淡路駅東側の商店街の中にあり、区役所出張所等と併設ということもあって、地域図 書館で長らく貸出利用が最も多かった。所在地が「淡路駅周辺地区土地区画整理事業」に よる都市計画道路予定地の一部となり、1997(平成9)年12月26日をもって閉館。



東成図書館

建替開館 2011(平成23)年1月4日

所在地 東成区大今里西3-2-17

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階、地下1階の8階部分

(1~7階 東成区民センター、1階 大阪市高速電気軌道今里乗務所)

延床面積 1,501.84㎡

蔵書 90,952冊(令和2年度)

官公署や金融機関が集まる今里交差点に近く、建物の最上階にある図書館からは大阪城 をはじめ大阪の街を見渡せる。4代目桂米團治、5代目笑福亭松鶴ゆかりの地であるなど、 落語とつながりの深い東成区にちなんで、上方芸能の資料などを重点収集している。韓国・ 朝鮮にルーツがある住民が多く、ハングル図書を中心に「外国語資料コーナー」を設置して いる。



【旧館】

開館 1976(昭和51)年6月1日

供用停止 2010(平成22)年11月30日

所在地 東成区大今里西3-6-6(建物は現存)

様式 鉄筋コンクリート造 4階建(一部5階建)の3・4階部分

(1階 今里休日急病診療所、1・2階 東成区老人福祉センター、2・3階 東成会館) 延床面積 644.62㎡

今里交差点からほど近い複合施設に設置。4階に閲覧室、3階に事務室があった。区民セン ター・交通局東成営業所を含む複合施設の建設に伴い移転・建替することとし、2010(平 成22)年11月30日をもって閉館。



開館 1981(昭和56)年5月20日 所在地 生野区勝山南4-7-11 様式 鉄筋コンクリート造 4階建の3階部分

(1階 消防局分室、2·4階 備蓄倉庫)

延床面積 893.81㎡

蔵書 66,860冊(令和2年度)

区のほぼ中央、生野区役所や区民センター、警察署に近い。開館当初は大阪市立生野防災 センターが併設されていた関係で、防災関係図書のコーナーを設置しており、これは地域図 書館では初の特別コレクションである。1988(昭和63)年6月1日に、ハングル図書・雑誌・ 新聞などを集めた「韓国・朝鮮図書コーナー」を設置した。学校や施設への団体貸出にも力 を入れている。

大阪市第5教科書センター。



旭図書館

建替開館 2000(平成12)年1月15日

所在地 旭区中宮1-11-14

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階建の1階部分

(地下1階~地上3階 旭区民センター・芸術創造館)

延床面積 1,479.99㎡

蔵書 104,164冊(令和2年度)

区のほぼ中心にあり、区役所、消防署などの官公署も集まる地域。北側(建物正面)および 西側の2カ所に玄関がある。英語、韓国・朝鮮語、中国語図書の収集にも努めるほか、芸術 創造館が併設されていることもあり、芸能、演劇関係の資料収集に力を入れている。 大阪市第2教科書センター。



【旧館】

開館 1975(昭和50)年4月22日

供用停止 1999(平成11)年11月14日

所在地 旭区森小路2-5-29(建物は現存。旭総合福祉センター)

様式 鉄筋コンクリート造 5階建の3階部分

(1階 森小路保育所、2階 旭老人福祉センター、4・5階 旭勤労青少年ホーム)

延床面積 604.37㎡

国道1号線沿い、地下鉄千林大宮駅すぐ、京かい道商店街、千林商店街なども近くにあって にぎやかな地域に位置していた。区民センターを含む複合施設の建設に伴い移転・建替す ることとなり、1999(平成11)年11月14日をもって閉館。



城東図書館

建替開館 2016(平成28)年3月14日

所在地 城東区中央3-5-45

様式 鉄筋コンクリート造 地上4階、地下1階建の4階部分

(1~3階 城東区役所、2~4階、城東区民センター、4階 城東区老人福祉センター) 延床面積 1,279.65㎡(駐車場面積除く)

蔵書 97,340冊(令和2年度)

区のほぼ中央に位置し、蒲生四丁目駅から近い。閲覧室は緑色系(若苗色)のテーマカラー で、隣接する蒲生公園を一望できる明るい読書空間としている。「川をめぐる本コーナー」を 設けるほか、相撲(もと大阪大国技館が所在)、古典芸能(榎並猿楽発祥の地にちなむ)関

連資料の収集に力を入れている。学校への団体貸出にも注力している。



【旧館】

開館 1973(昭和48)年7月13日

供用停止 2012(平成24)年11月4日

所在地 城東区中央3-5-11(建物は現存せず)

様式 鉄筋コンクリート造 3階建の3階部分

(1階 城東保健所、2階 城東会館)

延床面積 741.71㎡

3番目の地域図書館。城東区役所に隣接。既存2階建の建物に3階部分を建増しする形で 整備。外階段により独立した形となっていた(のちエレベーター設置)。図書館入口天井の雨 漏りをはじめ老朽化が進んでいたが、区役所等との複合施設として、現地での建替整備が 決まり、2012(平成24)年11月4日をもって閉館。



【建替に伴う仮施設】

開館 2013(平成25)年2月1日

供用停止 2016(平成28)年2月14日

所在地 城東区新喜多東1-1-7(もと鯰江小売市場。建物は現存)

様式 鉄筋コンクリート造 2階建の1階部分

(2階 民間保育所)

延床面積 527.00㎡

現地建替のため、新喜多大橋の近くの「もと鯰江小売市場」に仮移転した。閲覧室面積258 ㎡、開架冊数約25,000 冊と規模は小さいが、1階のため入館しやすく、子ども向け行事を 開催できる多目的室を設置した。利用は旧館の7割程度。新館が完成し、開館準備のため、 2016(平成28)年2月14日をもって閉館。



鶴見図書館

建替開館 2005(平成17)年5月10日

所在地 鶴見区横堤5-3-15

様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上8階、地下1階建の1階部分

(地下1階 横堤駅自転車駐車場、1~3階 鶴見区民センター、4~8階 住宅)

延床面積 1,472.57㎡

蔵書 97,873冊(令和2年度)

区役所など官公署が集まる区の中心部にある。開館当初は市バス・横堤バスターミナルも 併設されていたが、2013(平成25)年に廃止された。鶴見緑地公園で開催された国際花と 緑の博覧会にちなみ「花と緑の図書コーナー」を設置して関連資料の収集に力を入れてい るほか、乳幼児向け絵本の充実に努めている。



【旧館】

開館 1976(昭和51)年12月15日 供用停止 2005(平成17)年4月10日 所在地 鶴見区横堤5-5-51(建物は現存) 様式 鉄筋コンクリート造 3階建の3階部分

(1階 鶴見老人福祉センター、2階 鶴見会館)

延床面積 589.45㎡

区役所の北向かい、現在の図書館にもほど近い場所にあった。区民センターの建設に伴い、 移転・建替することとなり、2005(平成17)年4月10日をもって閉館。



阿倍野図書館

建替開館 2002(平成14)年1月17日 所在地 阿倍野区阿倍野筋4-19-118 様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上12階、地下1階建の3階部分 (地下1階~地上2階 阿倍野区民センター、4~12階 住宅)

延床面積 1,466.83㎡

蔵書 102,083冊(令和2年度)

区の北側、Osaka Metro 阿倍野駅からすぐの場所に位置する。天王寺駅からも徒歩圏内 で、近くに大型商業施設や学校もあることから、遠方からの来館者も多い。読書活動支援ボ ランティアが多く、ボランティア活動への関心が高い。学校支援や子育て支援にも力を入れ ている。

大阪市第8教科書センター。



【旧館】

開館 1975(昭和50)年10月21日 供用停止 2001(平成13)年12月2日 所在地 阿倍野区阪南町6-3-17(建物は現存せず) 様式 鉄骨鉄筋コンクリート造 3階建の2階部分 (1.3階 阪南公設市場)

延床面積 566.92㎡

区南端の住宅や商店の多い地域にあった。阿倍野区のまちづくりの一環として、区民センタ ーを含む複合施設が建設されるにあたって移設、建替することとなり、2001(平成13)年12 月2日をもって閉館。



すみの え 住之江図書館

建替開館 1977(昭和52)年11月1日 所在地 住之江区南加賀屋3-1-20 様式 鉄筋コンクリート造 3階建の3階部分

(1階 住之江区老人福祉センター、2階 住之江会館)

延床面積 788.53㎡

蔵書 71,326冊(令和2年度)

区の東側、住之江公園駅から南東へ400mに位置する。区の面積が市最大で、図書館から 遠い南港地域に積極的に職員、読書活動支援ボランティアを派遣している。大和川付け替 えに尽力した中甚兵衛ゆかりの資料を集めたコーナーを設けるほか、地域のトピック、時事 的なテーマを扱ったタイムリーな図書展示に力を入れている。



すみよし **住吉図書館**

建替開館 2008(平成20)年1月5日 所在地 住吉区南住吉3-15-57 様式 鉄筋コンクリート造 2階建の1階部分

(2階 住吉区民センター)

延床面積 1,667.31㎡

蔵書 103,319冊(令和2年度)

住吉区役所の建替にあわせて、区民センター、水道局サービスセンターとともに沢之町公園 内に整備された。現在、利用が最も多い地域図書館。多くのボランティアグループがあり、 学校や地域との連携に力を入れている。2013(平成25)年、当時の係員の発案により「思 い出のこし」事業に初めて取り組んだ。

大阪市第7教科書センター。



【旧館】

開館 1982(昭和57)年10月7日

供用停止 2007(平成19)年11月30日 所在地 住吉区遠里小野1-11-4(建物は現存)

様式 鉄筋コンクリート造 2階建の1・2階部分

(1階 遠里小野会館)

延床面積 663.19㎡

2階に閲覧室、1階に事務室と集会室を配置。屋上・外壁等に亀裂が生じて改修が必要とな った中、区役所を含む複合施設の計画があり、あわせて図書館を整備することになった。2 007(平成19)年11月30日をもって休館。



びがしすみよし 東住吉図書館

開館 1979(昭和54)年1月17日 所在地 東住吉区東田辺2-11-28 様式 鉄筋コンクリート造 3階建の3階部分

(1階 東住吉区老人福祉センター 東住吉子ども・子育てプラザ、2階 東住吉会館) 延床面積 629.59㎡

蔵書 64,208冊(令和2年度)

東住吉区役所、東住吉警察署などの官公署に近く、目の前に東田辺小学校がある。従前か ら利用が多く、建て替えしていない地域図書館の中では最も利用が多い。区内に長居陸上 競技場があることからスポーツ関係の図書を重点収集しているほか、区内で幼少期を過ご した作家・開高健にちなみ、「開高健コーナー」を設けている。学校支援、地域支援に力を入 れている。



でき の 平野図書館

建替開館 2001(平成13)年10月19日

所在地 平野区平野東1-8-2

様式 鉄筋コンクリート造 2階建(単独館)

延床面積 1,599.43㎡

蔵書 95,436冊(令和2年度)

区の北側、国道25号線沿いにある、旧平野郷の町並みをイメージした和風の建物の図書 館。地域と連携して連歌の会やこども連歌会、古文書会などを図書館行事として定期的に 開催している。学校数が多いが、図書ボランティアの協力もあり、区内のほぼ全小学校でお はなし会を実施している。平野区役所に図書返却ポストを常設している。

大阪市第6教科書センター。



【旧館】

開館 1972(昭和47)年7月1日(東住吉図書館)

改称 1974(昭和49)年7月22日(平野図書館)

供用停止 2001(平成13)年9月9日

所在地 東住吉区加美鞍作町38(→平野区加美鞍作1-2-25。建物は現存)

様式 鉄筋コンクリート造 2階建の2階部分

(1階 東住吉老人福祉センター)

延床面積 650.87㎡

最初の地域図書館。併設の老人福祉センターが規模を拡大しての大幅な改修工事を計画 していることもあり、移転、建替を行うこととし、2001(平成13)年9月9日をもって閉館。



西成図書館

開館 1985(昭和60)年3月15日

所在地 西成区岸里1-1-50

様式 鉄筋コンクリート造 3階建(一部4階)の3階部分

(1~2階 西成区民センター)

延床面積 607.22㎡

蔵書 63,233冊(令和2年度)

Osaka Metro 岸里駅からすぐ、区役所の東隣にある。南海電車天下茶屋駅からも近く、 昔ながらの下町情緒が残る地域の中にある図書館。南に面した窓際の一段高くなったとこ ろに絵本コーナーがあり、明るい雰囲気が好評である。子育て関連施設とも連携しながら 子育て支援に力を入れている。